

— 平成 29 年 度 —

印 旛 地 区 教 育 研 究 会

学 校 図 書 館
研 究 部 総 会

※第63回印旛郡市小中学校読書感想文コンクール実施要項を
記載しています。各校の読書感想文担当者もご覧ください。



平成 29 年 5 月 9 日 (火) 13:30~14:30

会場 成田市立成田中学校

印 旛 地 区 教 育 研 究 会
学 校 図 書 館 研 究 部

平成29年度 印教研学校図書館研究部総会 次第

進行 大岩由美子（佐倉市立小竹小）

1. 開会の言葉

2. 研究部長あいさつ 谷嶋博康 研究部長（四街道市立旭中）

3. 議長・書記任命 第4部会担当
議長 _____先生（ ）
書記 _____先生（ ）

4. 報告事項

（1）平成28年度行事報告 佐藤新太郎（印西市立小林中）

（2）平成28年度決算報告 山口 裕子（白井市立南山中）

（3）その他

5. 議事

（1）平成28年度行事並びに決算承認に関する件（佐藤）

（2）平成29年度行事計画に関する件（佐藤）

（3）平成29年度研究部予算に関する件（山口）

（4）平成29年度の教研の取り組みに関する件（谷嶋）

（5）平成29年度役員改選に関する件（白井市立桜台小 渡辺敦）

（6）その他

6. 各部会研究部長紹介

7. 新旧役員あいさつ

8. 連絡（佐藤）

9. 閉会の言葉

1. 平成28年度 行事報告

(1) 郡関係行事

日程	計画事業名	内容	会場・講師	参加数
4.26(水)	役員会議	総会準備	印旛教育会館	13名
5.9(火)	研究部定期総会	総会	成田市立成田中学校	44名
8.17(木)	教研集会	<p><午前> レポート 言語活動の充実 及び活用する能 力を高める学校 図書館の活用 提案者 柳鶴由季恵 (臼井南中) 柳原悦子 (千代田小) 西由紀乃・ 二瓶紀子 (染井野小) 学校司書と司書 教諭の連携によ る授業実践例 提案者 阿部智子 (加良部小) 大平あゆみ (向台小)</p>	<p>印西市立印旛公民館 助言者 東京学芸大非常勤講師 渡辺暢恵先生 著書『授業につなげる学校 図書館の展示・掲示&指導 案12カ月』黎明書房2015な ど多数</p>	80名
		<p><午後> ワークショップ 研修会 読書感想文の 指導と評価</p>	<p>講師 倉持敏江先生 講師 川村しづ子先生</p>	
同	役員会議	読書感想文 部会審査 郡審査 打合せ	印西市立印旛公民館	13名
9.14(水)	1部会審査	読感文審査	佐倉市 中央公民館	
9.14(水)	2部会審査	〃	印旛教育会館	
9.14(水)	3部会審査	〃	印西市立中央公民館	
9.13(火)	4部会審査	〃	八街市立朝陽小学校	
9.9(金)	5部会審査	〃	わろうべの里	
9.28(水)	読書感想文審査会	郡審査	印旛教育会館	50名
10.19(水)	読書感想文研修会	編集	佐倉市 中央公民館	19名
11.8(火)	読書感想文研修会	校正	佐倉市 中央公民館	19名
2.7(火)	役員会議	会議	八街市立八街中央中学校	10名

(2) 読書感想文関係

平成29年度 読書感想文集「いずみ」集計結果 2,108冊 159冊減
参考 (28年度 2,267冊) (27年度 2,093冊) (26年度 2,305冊)

(3) 第62回 千葉県読書感想文コンクール入賞者

賞	校名	学年	氏名	書名
優秀	滝野小	4年	品川 唯人	名犬チロリ
	桜台小	5年	中島 綺花	ここで土になる
優良	清水口小	1年	小山田 颯汰	しゅくだい
	上志津小	6年	乗貞 佑	テオの「ありがとう」ノート
佳作	桜台小	5年	並木 耀大	大村智ものがたり
	吾妻小	6年	下田 実空	100年後の水を守る～ジャーナリストの20年

(4) 第40回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想文コンクール（千葉日報社主催）

賞	校名	学年	氏名	書名
佳作	成田高付小	2年	金塚 千愛樂	ボクものがたり
	成田高付小	4年	鈴木 もも	読者マラソン, チャンピオンはだれ?
	桜台小	5年	沼田 奈々	光を失って心が見えた全盲先生のメッセージ

(5) 第31回千葉県読書感想画コンクール入賞者

賞	校名	学年	氏名	書名
優良	桜台小	2年	染谷 優依	いっぼんの木のそばで
	成田高付中	1年	角 綾乃	機関車先生

※以上は千葉県代表として第28回中央読書感想画コンクールに出品

佳作	桜台小	2年	鈴木 琴葉	いっぼんの木のそばで
	桜台小	4年	森田 光	魔女の宅急便 2
	桜台小	4年	保坂 海音	魔女の宅急便 2

2. 平成28年度 決算報告

	謝金	旅費	通信運搬費	資料費	その他	合計
収入					研究部費 271,000 講師代補助 39,500	310,500
小計	61,000		11,013	174,871	63,832	310,716
支出 内訳	鎌倉先生講師謝金 20,000 渡辺先生講師謝金 15,000 倉持先生講師謝金 13,000 提案校 2校分 8,000 いずみ表紙謝金 5,000		郵送費 11,013	千教研負担 金 48,900 賞状印刷費 52,099 購入申込書 等印刷費 73,872	会場土産 1,080 文房具代 11,001 コピー代 70 講師土産 13,122 講師茶菓 2,095 審査会経費 7,864 審査会弁当 28,600	残金 -216

3. 平成29年度 行事計画 (案)

日程	計画事業名	内容	方法・会場・発表者	参加数
4.26(水)	役員会議	総会準備	印旛教育会館	13名
5.9(火)	研究部定期総会	総会	成田市立成田中学校	100名
8.17(木)	教研集会	<午前> レポート 研究協議 <午後> 研修会 学校司書との 連携	印西市立印旛公民館 2本の提案を予定 助言者 東京学芸大非常勤講師 渡辺暢恵先生 講師 中澤孝子先生	100名
同	役員会議	読書感想文 部会審査 郡審査 打合せ	印西市立印旛公民館	13名
9.15(金)	1部会審査	読感文審査	佐倉市 中央公民館	
9.20(水)	2部会審査	"	印旛教育会館	
9.13(水)	3部会審査	"	印西市立中央公民館	
9.20(水)	4部会審査	"	八街市立図書館	
9.13(水)	5部会審査	"	南部総合福セ	
10.3(火)	読書感想文審査会	郡審査	印旛教育会館	50名
10.18(水)	読書感想文研修会	編集	佐倉市 中央公民館	19名
11.7(火)	読書感想文研修会	校正	佐倉市 中央公民館	19名
2.6(火)	役員会議	会議		13名

<各部会ごとの研修会・図書主任会議など> 年度初めの計画です。必ず御確認ください。

- 一部会佐倉市学校図書館研修会 (市教委共催) 6/16
- 四部会学校図書館教育研修会 5/17, 8/2
- 五部会図書館主任研修会 6/9, 1/26

<各市町ごとの研修会・図書主任会議など> 年度初めの計画です。必ず御確認ください。

- 佐倉市学校図書館研修会 4/12, 6/16, 2/2
- 成田市学校図書館運営研修会 7/27
- 成田市学校図書館司書等研修会 11/9
- 富里市学校図書館担当者会議 4/18, 1/18
- 栄町読書教育研修会 5/19, 11/14, 2/8
- 印西市学校図書館担当者会議 5/10, 2/22
- 印西市図書システム研修会 5/22, 8/8
- 白井市図書館教育担当者会議 4/13, 6/17, 10/18, 1/18
- 四街道市読書活動推進研修会 7/26
- 四街道市子ども読書活動推進連絡会 8/24
- 確かな学びの早道「読書」研修会 (栗山小) 11/21

<千葉県教育委員会, 千葉県教育研究会学校図書館教育部会関係の行事>

- 子どもの読書活動啓発の集い (県文化会館) 5/13
- 学校図書館春季研修会 (県教育会館) 6/2
- 学校図書館夏季研修会 (ポートプラザちば) 7/31
- 公立図書館と学校の連携を図るために研修会 (総セ) 8/18
- 読書感想文2次審査会 (県教育会館) 10/17

読書感想文最終審査会（県教育会館）
読書感想文表彰式（ポートプラザちば）
読書感想画しめ切り（提出先未定）

10/23

12/15

1/12白井市立桜台小でも可

<全国・関東SLA関係の行事>

第34回関東地区学校図書館研究大会群馬大会 8/8～8/9 安中市松井田文化会館
2019年8月8日, 9日 千葉大会 会場：千葉工業大学津田沼キャンパス

4. 平成29年度 予算（案）

本日の印教研定期総会において研究部費254,000円（昨年度より17,000円減）が決定しましたので、それに基づいて昨年度と同様に使いたいと思います。

5. 平成29年度 教研の取り組み（案）

◎研究テーマ

学びをひろげる 人を育む 学校図書館

- ①感動を生み出し、言葉の力を培う読書センターとしての学校図書館
- ②探究的な学びを育てる学習・情報センターとしての学校図書館
- ③司書教諭・学校司書を核に全校で学びを創る学校図書館
- ④子どもたちの「居場所」を提供する学校図書館

◇研究テーマ設定の理由

- 学校図書館は、児童生徒の創造力を培い、学習に対する興味・関心等呼び起こし、豊かな心を育む自由な読書活動や読書指導の場である「読書センター」としての機能を果たす必要がある。
- 学校図書館は、児童生徒の自発的、主体的な学習活動を支援するとともに、情報の収集・選択・活用能力を育成して、教育課程の展開に寄与する「学習・情報センター」としての機能を果たす必要がある。
- 司書教諭・学校司書を核にして、全校で学びを支える学校図書館を運営する必要がある。
- 昼休みや放課後の学校図書館は、教室内の固定された人間関係から離れ、児童生徒が一人で過ごしたり、年齢の異なる様々な人々とのかかわりをもつことができる場となる。学校図書館は、児童生徒にとってこのような校内における心と体の「居場所」としての機能を果たす必要がある。

☆運営に当たって・・・

- ・上記の研究テーマを各学校の実態に^応じて研究し、学校図書館をより良きものにするために実践の指針とし、日々の研究・研鑽に当たる。
- ・提案については希望制とし、印教研集会に発表報告する。
- ・提案については個人でもグループでも可。
- ・押し付け合いにならないように気持ちよく提案できる雰囲気大切にしたい。

（教研集会の司会・記録は第5部会です。）

6. 平成29年度 役員改選（案）

役 職	氏 名	所 属 校	電 話	F A X
研究部長	渡辺 敦	白井市立桜台小学校	047-492-7011	047-492-7012
副部長	佐藤 新太郎	印西市立小林中学校	0476-97-3100	0476-97-3101

事務局

事務局長	谷嶋 博康	四街道市立旭中学校	043-432-8451	043-432-9051
事務局員	江邨 めぐみ	栄町立安食小学校	0476-95-0017	0476-95-6881
事務局員	大岩 由美子	佐倉市立小竹小学校	043-461-3121	043-462-4887
会計	山口 裕子	白井市立南山中学校	047-492-1441	047-492-3017

7. 平成29年度 千葉県教育研究会学校図書館教育部会役員

役 職	氏 名	所 属 校	電 話	F A X
会長	渡辺 敦	白井市立桜台小学校	047-492-7011	047-492-7012
副会長	大久保 一	富里市立富里北中学校	0476-93-9508	0476-93-9812
事務局員	谷嶋 博康	四街道市立旭中学校	043-432-8451	043-432-9051

8. 平成29年度 部会研究部長・地区担当

役 職	氏 名	所 属 校	電 話	F A X
1 部会部長	野口 美奈	佐倉市立上志津中学校	043-487-1786	043-462-4893
酒々井地区	安原 直子	酒々井町立酒々井小学校	043-496-1041	043-496-4701
2 部会部長	大平 あゆみ	成田市立向台小学校	0476-26-4812	0476-20-6115
成田地区	藤崎 浩美	成田市立大栄中学校	0476-73-4820	0476-73-4829
	成田 輝江	成田市立平成小学校	0476-22-1361	0476-20-1008
富里地区	片平 綾	富里市立根木名小学校	0476-92-0662	0476-92-0682
栄地区	長谷 幸子	栄町立栄中学校	0476-95-0011	0476-95-6888
3 部会部長	伊藤 真美	白井市立池の上小学校	047-492-7650	047-492-3014
	吉野 由香	白井市立七次台小学校	047-491-5780	047-492-3013
印西地区	根本 佳乃	印西市立原山小学校	0476-46-1701	0476-46-1702
4 部会部長	平山 千晴	八街市立八街南中学校	043-445-3498	043-445-3499
5 部会部長	石井 悠喜	四街道市立みそら小学校	043-432-3780	043-432-3781

9. 連絡事項

①第63回千教研学校図書館教育部会定期総会への参加について

6月2日(金)13:30～ 講演は14:40～ 県教育会館 講師：宮本 えつよし先生
グラフィックデザイナーを経てイラストレーター及び絵本作家となる。現在、絵本、児童書、広告などを手がけるほか、絵本講座の講師および造形教室ではワークショップ（「宮本えつよしのワークショップ」）などの工作イベントを行う。（ウィキペディアから）
主な作品『キャベタマたんてい』シリーズ、『おぼけずかん』シリーズ

②郡読書感想文審査会、審査員委嘱について

行事予定案で提案した日程（10月3日）で行います。お忙しい時期だとは思いますが、是非、御協力ください。時期になりましたら、部会ごとに文書にて依頼します。

第63回印旛郡市小中学校読書感想文コンクール実施要項

印旛地区教育研究会学校図書館研究部

1 趣旨

- ・子どもが本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- ・より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。
- ・以上の全国コンクールの趣旨の元、印旛郡市全小中学校（私立、特別支援学校も含む）を対象として実施するとともに併せて千葉県・全国コンクールの予選を兼ねる。

2 主催 印旛地区教育研究会学校図書館研究部

3 日程

- (1) 応募締切 各部会の審査会に持参する。
- (2) 部会審査 年度初めの計画。必ず各部会研究部長に御確認ください。
- | 部会 | 審査日 | 審査会場 | 部会研究部長 |
|------|------------|------------|-------------|
| 1 部会 | 9月14日13:30 | 佐倉中央公民館 | 野口 美奈（上志津中） |
| 2 部会 | 9月14日13:30 | 印旛教育会館 | 大平 あゆみ（向台小） |
| 3 部会 | 9月14日13:30 | 印西市立中央公民館 | 伊藤 真美（池の上小） |
| 4 部会 | 9月13日13:00 | 八街市立図書館 | 平山 千晴（八街南中） |
| 5 部会 | 9月 9日13:00 | 南部複合福祉センター | 石井 悠喜（みそら小） |
- (3) 郡審査 10月 3日（水）9:00～16:30 印旛教育会館

4 応募について

- (1) 出品点数については、学級数（特別支援学級数も含む）×1編とする。「課題」と「自由」の部門があるが出品数は合計して学級数×1（学年は問わない。学校全体の学級数。例えば1年生が出品しないときはその分他学年から出品してよい。）
- ※ 他の団体主催のコンクールの課題図書（千葉日報社主催県課題図書コンクールなど）・前年度以前の課題図書、他の部の課題図書は、「自由」の部で応募する。
- (2) 字数の制限は、
- | | |
|----------|---------|
| 小学校低学年 | 800字以内 |
| 小学校中・高学年 | 1200字以内 |
| 中学校 | 2000字以内 |

審査、整理の都合上B4版原稿用紙(縦書)を使用する。400字詰でなくてもいい。

※ 注意事項として

- ア 句読点や改行のための空白は、字数分とする。
- イ 原稿用紙は1行目から本文に入り、題名・学年・性別を1枚目の欄外に、
書名、著者名、出版社名を末尾欄外に記入する。
- ウ 校名・氏名については、すべて添付の応募票に記入する。（ふりがなを忘れずに）
原稿用紙には、校名、氏名を絶対に書かない。
- エ 応募票は「第63回千葉県読書感想文コンクール応募票」を使用する。
ない場合は下記からダウンロードして使用。全国コンクールの応募票は使用不可。
千教研学校図書館教育部会のwebページ <http://chiba-sla.main.jp/index.html>
- オ 応募票ははっきり楷書で書く。賞状、入選名簿に使用するので正しく書く。
（低学年は、正しい漢字で大人が書いてほしい。）
- カ 用紙は二つ折、右肩をホチキスで綴じ、応募票をその上にクリップで添付する。
- キ 感想文は自筆であること。（自筆不能の場合は理由を書き添える。）
- ク 作品の控えを残しておく。県審査に進んだ作品は返却しない。
- ケ 他の団体の主催するコンクールに出した作品を重ねて応募しない。
（両方で入賞すると著作権の問題になる。絶対にしないでいただきたい）
- コ 作品・応募票には、部会・郡審査のときのNa等を書かない。（残しておくかない）
- カ 教科書、副読本、読書会用テキスト類（「てのひら文庫」「雨の日文庫」など）、雑誌・別冊付録（「かがくのとも」「学研おはなし絵本」など）、パンフレットの感想文は審査対象外。教科書教材等でも単行本になっていればよい。

- キ 人権擁護の観点に留意すること。障害者差別、民族差別などにつながる表現、また、「同級生の〇〇ちゃん」という個人が特定でき、かつ中傷してないこと。
- ク 「盗作」「剽窃」に注意すること。絶対にならないように御注意願いたい。
出品のときに必ず、本人に確認すること。

5 審査について

【基本の観点】

- 応募規定にあっていないか。（字数オーバー、自筆でないなど）
 - 読書の喜びや楽しみが感じられるか。
 - 読書によって得た変容が見られたか。
 - 発達段階に応じた考え方をしているか。
 - 広い視野に立って考えているか。
 - 自分の言葉で表現しているか。
 - 書き手の感動が読むものに伝わってくるか。
 - 明るく建設的・創造的な読み方をしているか。
 - 文のきまり・文体・語句・表現等は適切か。
 - 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか。（字数制限に近い）
- 対象図書の内容により
- 作品の語るものに的確に触れているか。
 - 登場人物の心情・著者の心情に触れているか。
 - 作品から得た人生観・人間観と自分との出会いをどのようにとらえているか。
 - 著者の論旨を的確にとらえているか。
 - 登場人物の心情・著者の意見を区別しながら自分の考えを具体的に述べているか。
- 等を参考にして審査にあたる。

課題図書を購入すると応募票が添付されているので、誤解して、部会審査を通さず、直接、学校や個人（家庭）で県や全国に応募するケースがある。返送しても既に審査が終わっていることが多く、せっかくの作品がそのままになってしまう。県や全国への直接応募はできないということを各学校で担当以外の先生・家庭への連絡の徹底をお願いいたします。

6 賞について

優秀賞 県審査に出品、印旛郡市読書感想文集「いずみ」に掲載する。

小学校低学年		小学校中学年		小学校高学年		中学校		合計
自由	課題	自由	課題	自由	課題	自由	課題	
4	4	4	4	4	4	6	6	36

学年は問わない。

優良賞 印旛郡市読書感想文集「いずみ」に掲載する。

小学校各部門10編ずつ 中学校18編 合計48編

入選 部会審査出品数の約1/3（郡審査に出品する作品）。 昨年591編

学年は問わない。「自由」「課題」の区別はない。

※入選以上の各賞には印旛地区教育研究会学校図書館研究部から賞状を出す。

7 審査員について

郡審査は、小中学校、合わせて50名程度の教員を学校図書館研究部より委嘱する。

部会審査は、各校1名以上の参加をお願いする。

8 その他

※部会審査のとき「応募総数の調査」を行う。各学校で感想文を書いてきた人数の合計、小学校低学年自由〇編、課題〇編、など。小学校は6部門別（低・中・高それぞれの自由・課題）の作品数、中学校は自由と課題に分けた作品数を確認する。出品数ではなく、書いてきた作品数。

※入選した場合は作品・氏名を公表する。特に「病氣」「身内の死」等の個人情報公表について必ず確認をとること。

※6月に出る千葉県コンクールの要項により訂正がある可能性もある。

課題図書 ※価格は発表当時のものです

小学校低学年

ばあばは、だいじょうぶ（童心社）著者：楠章子・作 いしいつとむ・絵

本体価格：1,300円

なにがあってもずっといっしょ（金の星社）著者：くさのたき・作 つじむらあゆこ・絵

本体価格：1,200円

アランの歯はでっかいぞこわーいぞ（BL出版）著者：ジャーヴィス・作 青山南・訳

本体価格：1,500円

すばこ（ほるぷ出版）著者：キム・ファン・文 イ・スンウォン・絵 本体価格：1,500円

小学校中学年

くろねこのどん（理論社）著者：岡野かおる子・作 上路ナオ子・絵 本体価格：1,400円

空にむかってともだち宣言（国土社）著者：茂木ちあき・作 ゆーちみえこ・絵

本体価格：1,300円

耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ（光村教育図書）著者：ナンシー・チ

ャーニン・文 ジェズ・ツヤ・絵 斉藤洋・訳 本体価格：1,400円

干したから...（フレーベル館）著者：森枝卓士・写真・文 本体価格：1,400円

小学校高学年

チキン！（文研出版）著者：いとうみく・作 こがしわかおり・絵 本体価格：1,300円

ぼくたちのリアル（講談社）著者：戸森しるこ・著 佐藤真紀子・絵 本体価格：1,300円

霧のなかの白い犬（あかね書房）著者：アン・ブース・著 杉田七重・訳 橋賢亀・絵

本体価格：1,400円

転んでも、大丈夫：ぼくが義足を作る理由（ポプラ社）著者：臼井二美男・著

本体価格：1,200円

中学校

円周率の謎を追う：江戸の天才数学者・関孝和の挑戦（くもん出版）著者：鳴海風・作 伊野孝行・画 本体価格：1,500円

ホイッパーウィル川の伝説（あすなろ書房）著者：キャシー・アップルト/アリスン・マギー・著 吉井知代子・訳 本体価格：1,400円

月はぼくらの宇宙港（新日本出版社）著者：佐伯和人・作 本体価格：1,500円

学校図書館を
もっと身近に、
使いやすく

新しい

「学校図書館図書整備等5か年計画」が
平成29年度からスタートします！



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

詳しくはうらへ！▶▶▶

学校図書館は、次のような機能を有しています。

- ・児童生徒の読書活動や児童生徒への読書指導の場である「読書センター」
- ・児童生徒の学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする「学習センター」
- ・児童生徒や教職員の情報ニーズに対応したり、児童生徒の情報の収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」

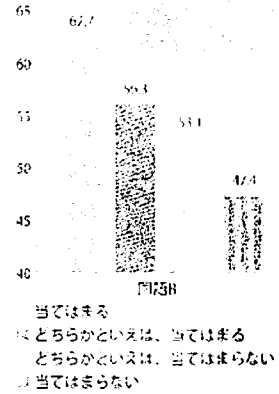
また、これからの学校図書館には、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニングの視点からの学び）を効果的に進める基盤としての役割も期待されています。

- 学校図書館がこれらの機能を一層発揮するためには、図書館資料の充実と、司書教諭及び学校司書の配置充実やその資質能力の向上の双方が重要です。

こういったことを踏まえ、新たに平成29年度からの5年間を期間とする「学校図書館図書整備等5か年計画」を策定しました。

読者が好きな児童生徒の方が、全国学力・学習状況調査における正答率が高い傾向があります。

※小学校の国語、算数、中学校の国語、数学の学力においてすべて同じ傾向



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」(平成29年度)

学校図書館図書整備等5か年計画

計画の策定に伴う
地方財政措置

1 学校図書館図書の整備

各学校における学校図書館図書標準[※]の達成を目指すのに加え、児童生徒が正しい情報に触れる環境の整備の観点から、古くなった本を新しく買い替えることを促進します。

※文部科学省の定める、学校規模（学級数）に応じた蔵書の整備目標

単年度約220億円
(総額約1,100億円)

学校図書館への新聞配備

児童生徒が現実社会の諸課題を多面的に考察し、公正に判断する力等を身につけることの重要性に鑑み、発達段階に応じた学校図書館への新聞の複数紙配備を図ります。

※小学校等1紙、中学校等2紙、高等学校等4紙を目安として想定

単年度約30億円
(総額約150億円)

学校司書の配置

学校図書館の日常の運営・管理や、学校図書館を活用した教育活動の支援等を行う、専門的な知識・技能を持った学校司書のさらなる配置拡充を図ります。

単年度約220億円
(総額約1,100億円)

地方財政措置は、用途を特定しない一般財源として措置されているものです。

したがって、各市町村等において予算化が図られることによって、はじめて図書や新聞の購入費や、学校司書の配置のための費用に充てられます。

各市町村等におかれては、学校図書館の現状把握と、それに基づく適切な予算措置をお願いします。

平成29年4月吉日

学校長 様

千葉県教育研究会 学校図書館教育部会
会 長 渡 辺 敦
(公印省略)

第63回定期総会・春季研修会開催について

春暖の候、貴職におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より各支会におかれましては学校図書館部会振興のため、御支援・御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、本部会では、平成29年度の定期総会並びに春季研修会を下記の日程にて開催いたします。つきましては、御多用の折り誠に恐縮に存じますが、貴校_____先生の派遣につきまして格別の御高配を頂きたいお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年6月2日(金) 13:30～16:30
2. 会 場 千葉県教育会館(千葉市中央区中央4-13-10)
本館303号室
3. 主 催 千葉県教育研究会学校図書館教育部会
4. 後 援 千葉県教育委員会
5. 日 程

13:00	13:30	14:20	14:40	16:30
受付	定期総会	休憩	講演会	

6. 代議員割当人数

支会名	代議員数	支会名	代議員数	支会名	代議員数	支会名	代議員数
1 野 田	6	7 船 橋	16	13 香 取	8	19 夷 隅	6
2 流 山	5	8 市 川	12	14 銚 子	4	20 安 房	8
3 松 戸	13	9 浦 安	5	15 旭	4	21 君 津	18
4 柏	12	10 八千代	6	16 匝 瑳	2	22 市 原	12
5 我孫子	3	11 習志野	4	17 山 武	11	23 政令千葉	33
6 鎌ヶ谷	2	12 印 旛	32	18 長 生	8	合 計	230

◎定数は平成28年度学校数にもとづき、5校1名の割合で算出してあります。

7. 研修会(講演会) 14:40～16:30
※講 師:宮本 えつよし 氏(絵本作家・イラストレーター)
演 題:「絵本作家と児童文学」
代表作:「キャベたまたんてい」(金の星社)

8. その他

・問い合わせ先

〒270-1412 白井市桜台3-28 白井市立桜台小学校内

千教研学校図書館教育部会 渡辺 敦 宛

TEL 047-492-7011 FAX 047-492-7012

・総会開始の時刻に間に合わない場合は、講演会からの参加も可能です。